

第2章 あたたかさあふれる福祉のまちづくり 実施計画進行状況報告書

- 1.保健・医療体制の充実
- 2.地域福祉の推進
- 3.子育て支援の推進
- 4.高齢者福祉の推進
- 5.障がい者(児)福祉の推進
- 6.社会保障の充実

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
母子保健事業(母子健診・相談事業)		妊娠期からの各種健診・相談・訪問等の実施 思春期などの健康学習の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な助言指導を行ってきた。今後は産後1ヶ月健診を確実に実施できる体制支援が必要と考える。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	8,384	8,314	8,315		
総計CD	210101	3年間の事業費	25,013 千円			予算CD	10406

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
母子保健法に基づく健康相談健診等 総合計2,021件 不妊治療費助成 5組9件		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診等 ※新生児聴覚検査委託料、子育て支援アプリ使用料追加		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	6,403 千円	事業費	8,179 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診、新生児聴覚検査、子育て支援アプリによる育児サポート等		
	事業費	8,384 千円	事業費	8,314 千円	事業費	8,315 千円	
ローリング前	『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診等		『母子保健事業のうち栄養指導以外』 妊婦健診、乳幼児健診等		
	事業費	8,961 千円	事業費	8,889 千円	事業費	8,890 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
健康増進事業(健診関連事業)		健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診、脳ドック等の実施				健康増進法に基づき左記事業を実施。今後も継続して実施する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	13,809	事業費	13,802	13,769			
総計CD	210201	3年間の事業費	41,380 千円		予算CD	10441	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
後期高齢者健診事業		後期高齢者の健康診査の実施				後期高齢者健診の実施により後期高齢者の健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	1,501	事業費	1,501	1,501			
総計CD	210202	3年間の事業費	4,503 千円		予算CD	10443	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
国民健康保険特定健康診査等事業		国民健康保険加入者に対する健康診査及び健康相談の実施				特定健診の実施により健康保持に寄与。今後も継続して実施し、受診率の向上を今後の課題とする。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等実施計画		—	—	—		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	9,363	事業費	9,395	9,251			
総計CD	210203	3年間の事業費	28,009 千円		予算CD	20603	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
がん検診委託事業 6,024名 がん検診推進事業(がん検診クーポン) 170名		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック 『健診クーポン券実施』 ※禁煙外来治療費助成開始		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	11,389 千円	事業費	13,735 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック、がん検診クーポン券実施、禁煙外来治療費助成の実施		
	事業費	13,809 千円	事業費	13,802 千円	事業費	13,769 千円	
ローリング前	『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック 『健診クーポン券実施』		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック 『健診クーポン券実施』		『健康増進事業のうちエキノコックス以外』 各種がん検診 脳ドック 『健診クーポン券実施』		
	事業費	13,728 千円	事業費	13,792 千円	事業費	13,688 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
後期高齢者健診対象者1,184名のうち143名受診(受診率12.08%)		75歳以上健診		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	903 千円	事業費	985 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	75歳以上健診		75歳以上健診		75歳以上健診		
	事業費	1,501 千円	事業費	1,501 千円	事業費	1,501 千円	
ローリング前	75歳以上健診		75歳以上健診				
	事業費	1,501 千円	事業費	1,501 千円	事業費	1,501 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	6,107 千円	事業費	10,353 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		
	事業費	9,363 千円	事業費	9,395 千円	事業費	9,251 千円	
ローリング前	『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		『国保特定健診事業のうち栄養指導以外』 集団個別健診実施【事務補助雇用1名】		
	事業費	9,701 千円	事業費	9,717 千円	事業費	9,577 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-1						今後の課題			
母子保健事業(栄養指導事業)		乳幼児に対する栄養相談及び離乳食教室の実施				母子の健康保持及び健康増進を図り安心して妊娠、出産、育児ができるよう適切な栄養相談及び離乳食教室を行ってきた。今後も継続して実施する。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	健康増進計画			—	—			—	
実施年度	31年度 32年度 33年度								
所管課	福祉課 健康介護グループ			事業費	162	162	162		
総計CD	210301			3年間の事業費		486	千円		
予算CD				10406					

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ③-2						今後の課題			
特定健康診査等事業(栄養指導事業)		生活習慣病予防のための健康相談における栄養指導の実施				生活習慣病予防のための健康相談における適切な栄養相談を行ってきた。今後も継続して実施する。			
会計名称	国保会計								
事業期間	28 ~ 37			笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	健康増進計画 特定健康診査等計画			—	—			—	
実施年度	31年度 32年度 33年度								
所管課	福祉課 健康介護グループ			事業費	484	484	484		
総計CD	210302			3年間の事業費		1,452	千円		
予算CD				20603					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 乳幼児健診・離乳食教室 離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	146	千円	事業費	162	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 離乳食教室、離乳食調理実習		
	事業費	162	千円	事業費	162	千円	事業費 162 千円
ローリング前	『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 乳幼児健診・離乳食教室 離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 乳幼児健診・離乳食教室 離乳食調理実習		『母子保健事業のうち栄養指導のもの』 乳幼児健診・離乳食教室 離乳食調理実習		
	事業費	338	千円	事業費	338	千円	事業費 338 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	435	千円	事業費	435	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 栄養士賃金		
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費 484 千円
ローリング前	『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 特定健診集団健康相談		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 特定健診集団健康相談		『国保会計特定健診事業のうち栄養指導関係』 特定健診集団健康相談		
	事業費	484	千円	事業費	484	千円	事業費 484 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
保健衛生諸負担金(精神保健事業)		精神保健事業が円滑に実施されるよう関係機関との連絡調整及び事業運営の負担				関係機関との連携により精神保健事業を円滑に実施する。今後も継続して実施。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	47	47	47		
総計CD	210401	3年間の事業費	141 千円		予算CD	10403	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	87 千円	事業費	47 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費	47 千円	事業費	47 千円	事業費	47 千円	
ローリング前	『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		『保健衛生負担金のうち精神関係のみ』 連携機関数 2 道精神協会 網走精神保健協会		
	事業費	47 千円	事業費	47 千円	事業費	47 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
大空町回復クラブ活動事業補助金		自助及び相互活動による社会性の回復支援と訪問・相談事業の実施				精神障害者自身による自助及び互助活動により社会性の回復と単身生活の支えにおいて成果を挙げている。今後も継続して実施。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	120	120	120		
総計CD	210501	3年間の事業費	360 千円		予算CD	10404	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	120 千円	事業費	120 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		大空町回復クラブへの補助 調理実習、創作活動、各種研修		
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円	
ローリング前	大空町回復クラブへの補助		大空町回復クラブへの補助		大空町回復クラブへの補助		
	事業費	120 千円	事業費	120 千円	事業費	120 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
保健対策推進事業		歯の健康づくりのためのフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導				歯の健康づくりのためフッ素塗布の実施及び歯科衛生指導を行ってきた。今後も継続して実施。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	健康増進計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	326	326	326		
総計CD	210601	3年間の事業費	978 千円			予算CD	10405

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施		☆☆		☆☆		
決算額		277 千円		事業費		372 千円		
				継続		維持		
年度	平成 31 年度			平成 32 年度			平成 33 年度	
ローリング後	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施			乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施			乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	
	事業費	326 千円		事業費	326 千円		事業費	326 千円
ローリング前	乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施			乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施			乳児歯科健診 歯科医師・歯科衛生士報酬 フッ素塗布実施	
	事業費	326 千円		事業費	326 千円		事業費	326 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-1						今後の課題			
各種疾病予防対策事業		麻疹、風しん、BCG等予防接種法による定期予防接種及び季節性インフルエンザ予防接種等任意接種の実施				感染症疾患等の発症、重篤化及び蔓延を防止するため、予防接種法に基づく各種予防接種及び任意の予防接種を実施する。今後も継続して実施。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
	実施年度	31年度	32年度	33年度					
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	17,291	17,291	17,291				
総計CD	210701	3年間の事業費		51,873 千円		予算CD	10412		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑦-2						今後の課題			
健康増進事業(エキノコックス感染予防事業)		エキノコックス検査の実施(対象:小学3年生、中学2年生、一般)				エキノコックス症検査を実施。今後も継続して実施する。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
	実施年度	31年度	32年度	33年度					
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	195	195	195				
総計CD	210702	3年間の事業費		585 千円		予算CD	10441		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
予防接種法に基づく各種予防接種実施2,176件 任意接種 478件		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	13,858 千円	事業費	17,070 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【インフルエンザ・子宮頸がん・おたふく・風しん・ヒブ任意実施】		
	事業費	17,291 千円	事業費	17,291 千円	事業費	17,291 千円	
□ーリ ング前	各種定期予防接種・任意予防接種の実施【日本脳炎実施】 【B型肝炎追加】H28.10.1から開始		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【日本脳炎実施】 【B型肝炎追加】H28.10.1から開始		各種定期予防接種・任意予防接種の実施【日本脳炎実施】 【B型肝炎追加】H28.10.1から開始		
	事業費	21,551 千円	事業費	21,351 千円	事業費	21,311 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
エキノコックス症検査 小3:70名のうち40名実施(57.1%) 中2:65名のうち29名実施(44.6%)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	156 千円	事業費	890 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
□ーリ ング後	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		
	事業費	195 千円	事業費	195 千円	事業費	195 千円	
□ーリ ング前	『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		『健康増進事業のうちエキノコックス検査のみ』エキノ検査の実施(小3・中2)		
	事業費	195 千円	事業費	195 千円	事業費	195 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-1		保健衛生一般事務費(医療関連事業)				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施。	
会計名称 一般会計		町民の健康保持・増進を図るための関係機関との連絡調整				町民の健康及び生命保持のため救急時の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施。	
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,977	4,879	4,974		
総計CD	210801	3年間の事業費	14,830 千円			予算CD	10401

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-2		保健衛生諸負担金(医療関連事業)				町民の健康及び生命保持のため医療関係機関と連携し、休日等の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施。	
会計名称 一般会計		医療関係機関との連携(在宅当番医制運営事業負担金・道航空医療ネットワーク研究会負担金)				町民の健康及び生命保持のため医療関係機関と連携し、休日等の医療体制の充実を図る。今後も継続して実施。	
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,486	3,486	3,486		
総計CD	210802	3年間の事業費	10,458 千円			予算CD	10403

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-3		東藻琴地区の医療拠点施設の運営管理費				旧国保診療所から診療体制を見直し、平成22年度から指定管理に変更し東藻琴診療所として運営している。医療機器の計画的な更新が必要となる。	
会計名称 一般会計		東藻琴地区の医療拠点施設の運営管理				旧国保診療所から診療体制を見直し、平成22年度から指定管理に変更し東藻琴診療所として運営している。医療機器の計画的な更新が必要となる。	
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	23,809	29,426	21,426		
総計CD	210803	3年間の事業費	74,661 千円			予算CD	10448

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
網走地区救急当番負担金 2,720千円 健康ダイヤル24利用件数284件		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金 【病院長宅取壊し工事】		☆☆		☆☆	
決算額 4,829 千円		事業費 14,383 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,977 千円	事業費	4,879 千円	事業費	4,974 千円	
ローリング前	保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		保健衛生に関連する一般事務費 網走地区救急当番負担金		
	事業費	4,977 千円	事業費	4,823 千円	事業費	5,030 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等 ※斜網地域周産期医療支援事業負担金の追加		☆☆		☆☆	
決算額 1,565 千円		事業費 3,589 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	事業費	3,486 千円	
ローリング前	『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		『保健衛生負担金のうち精神保健関連事業と乳幼児療育関係以外』負担金等		
	事業費	1,521 千円	事業費	1,521 千円	事業費	1,521 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託 【超高解像型電子内視鏡システム13,889、滅菌器356、除雪機583】		指定管理委託		☆☆		☆☆	
決算額 31,126 千円		事業費 19,690 千円		今後の方向性		予算の妥当性	
				継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託 【デジタル画像診断システム2,383】		指定管理委託 【X線一般投影機一式 8,000】		指定管理委託		
	事業費	23,809 千円	事業費	29,426 千円	事業費	21,426 千円	
ローリング前	指定管理委託		指定管理委託 【X線一般投影機一式 8,800】		指定管理委託		
	事業費	21,426 千円	事業費	29,426 千円	事業費	21,426 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-4						今後の課題	
女満別中央病院環境等充実事業		基幹病院の整備、医師・看護師の確保等に必要な経費に対し、町が予算の範囲内で補助金を交付することにより、医療環境の充実に図り、もって町民の保健、医療及び介護福祉の向上を図る。				町基幹病院である女満別中央病院に対し、補助金を交付することにより医療環境の充実が図られている。町民の保険、医療及び介護福祉の向上を図るため今後も継続して実施。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画		—	—	○		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	210804	事業費	100,000	100,000	100,000	予算CD	110413

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑧-5						今後の課題	
医療・介護従事者就業支援補助金		医療・介護に必要な人材の確保のための住宅準備、継続就業、介護職員資格取得に対する支援				医療・介護に必要な人材確保のための支援を行い、医療従事者等の不足解消と定着を図ることができた。今後も継続して実施。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	医療計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	210805	事業費	2,255	2,405	2,405	予算CD	110415

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
医療環境充実補助 救急医療対策 20,000千円、医療機器等20,000千円 医師看護師35,000千円、療養病床25,000千円		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		☆☆		☆☆		
決算額		100,000 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
		事業費		100,000 千円		継続		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成			
	事業費		100,000 千円		事業費		100,000 千円	
□ーリ ング前	救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成		救急医療対策・医療機器等・医師看護師・療養病床に対する助成			
	事業費		100,000 千円		事業費		100,000 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
医療・介護従事者就業支援:就業支援7名、住宅準備1名 介護人材確保助成:0名		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		☆☆		☆☆		
決算額		1,115 千円		今後の方向性		予算の妥当性		
		事業費		3,675 千円		継続		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□ーリ ング後	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成			
	事業費		2,255 千円		事業費		2,405 千円	
□ーリ ング前	医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成		医療・介護従事者就業支援 介護人材確保助成			
	事業費		2,255 千円		事業費		2,405 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

1. 保健・医療体制の充実 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑨-1		献血の普及啓発と献血者確保 献血の必要性や重要性を認識してもらうために、さらなる広報活動が必要である。							
保健衛生一般事務費 (献血広報事業)									
会計名称	一般会計								
事業期間	28 ~ 37							笑顔PJ	人づくりPL
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度				
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費							
総計CD	210901	3年間の事業費			千円	予算CD	10401		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆		
決算額		千円		事業費		千円		
				継続		—		
年度	平成31年度			平成32年度			平成33年度	
ローリング後	献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円
ローリング前	献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			献血に係る広報啓発 (事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
災害見舞金		災害の被害にあった住宅の世帯に対する見舞金の支給				平成29年度は災害の被害がなかった。 災害の被害があれば見舞金を支給する必要がある、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	200	200	200		
総計CD	220101	3年間の事業費	600		千円	予算CD	10384

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
遺族援護・殉公者・戦没者慰霊事業		戦没者追悼平和祈念祭(女満別地区)・殉公者慰霊祭(東藻琴地区)の開催				毎年度、女満別・東藻琴の両地区でそれぞれ祭事を開催している。徐々に参列遺族の世代交代がみられる。継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	29 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	913	414	414		
総計CD	220102	3年間の事業費	1,741		千円	予算CD	10307

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果			
被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		☆☆		☆☆			
				今後の方向性		予算の妥当性			
決算額	千円	事業費	200	千円	継続	維持			
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度				
ローリング後	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金				
	事業費	200	千円	事業費	200	千円	事業費	200	千円
ローリング前	被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金		被災者に対する災害見舞金				
	事業費	200	千円	事業費	200	千円	事業費	200	千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果			
戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 216		☆☆		☆☆			
				今後の方向性		予算の妥当性			
決算額	455	千円	事業費	750	千円	継続	維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度				
ローリング後	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 500		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭				
	事業費	913	千円	事業費	414	千円	事業費	414	千円
ローリング前	戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭 英霊墓地立木伐採・剪定業務 500		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭		戦没者追悼平和祈念祭・殉公者慰霊祭				
	事業費	913	千円	事業費	414	千円	事業費	414	千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
社会福祉事務費(福祉サービス関連事業)		公用車の維持管理・役場窓口での各種手続き制度内容の情報を冊子にまとめた生活あんしんガイドブックの印刷製本				窓口での手続きや、社会福祉関係事業の周知を図っている。 制度改正もあり、複雑化する制度をわかりやすく周知するため今後も改編に努めていく。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	877	824	896		
総計CD	220201	3年間の事業費	2,597 千円		予算CD	10301	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷・臨時職員1名		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,453 千円	事業費	749 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷		
	事業費	877 千円	事業費	824 千円	事業費	896 千円	
ローリング前	『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷・臨時職員1名		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷・臨時職員1名		『社会福祉事務費のうち災害支援以外』 公用車維持管理・生活あんしんガイドブック印刷・臨時職員1名		
	事業費	2,619 千円	事業費	2,566 千円	事業費	2,638 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
民生委員活動推進事業		民生委員法第3条に基づき組織されている民生委員児童委員協議会の住民福祉増進活動等に対して助成を行うとともに、民生委員法第8条に基づいて必要に応じ民生委員推薦会を開催する。				民生委員児童委員は、地域の要支援者を把握する活動や、貧困問題、子育て問題の相談に応じている。一方で担い手不足が深刻な課題であり、活動支援を継続する必要がある。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,721	3,480	3,497		
総計CD	220301	3年間の事業費	10,698 千円		予算CD	10306	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,392 千円	事業費	3,460 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		
	事業費	3,721 千円	事業費	3,480 千円	事業費	3,497 千円	
ローリング前	民生員・児童委員30名 道外研修(3年目) ※一斉改選		民生員・児童委員30名		民生員・児童委員30名 道内研修(2年目)		
	事業費	3,721 千円	事業費	3,480 千円	事業費	3,497 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1		社会福祉の増進に資する社会福祉協議会の活動支援				平成29年度から高齢者就労センターが社会福祉協議会に組織統合された。 福祉事業・ボランティア等の中核的機関である社会福祉協議会への補助を継続する。	
社会福祉協議会補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			○	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	32,847	32,847	32,847		
総計CD	220401	3年間の事業費	98,541 千円		予算CD	10302	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2		赤十字の博愛人道の精神に基づき、活動を行う赤十字奉仕団への補助				赤十字活動に資する研修、訓練を実施している。継続した補助が必要である。	
日赤奉仕団補助金							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	54	54	54		
総計CD	220402	3年間の事業費	162 千円		予算CD	10316	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
社会福祉協議会補助金 事務局経費29,270 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費30,150 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,674		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	32,402 千円	事業費	33,271 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	
ローリング前	社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		社会福祉協議会補助金 事務局経費29,715 福祉団体育成1,447 福祉事業推進1,685		
	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	事業費	32,847 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	54 千円	事業費	54 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円	
ローリング前	大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		大空町赤十字奉仕団への補助 各種奉仕活動、研修、災害訓練等		
	事業費	54 千円	事業費	54 千円	事業費	54 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		災害時における避難行動要支援者となる対象者の情報管理及び支援体制の構築				平成28年度以降、システムの運用を行っており、地図データは5年に1度の定期更新が必要である。	
社会福祉事務費(災害時要配慮者関連事業)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37						
		笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費		200			
総計CD	220501	3年間の事業費		200	千円	予算CD	10301

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果			
『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		☆☆		☆☆			
決算額		千円		事業費		千円			
				継続		維持			
年度	平成31年度			平成32年度			平成33年度		
ローリング後	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※更新			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		
	事業費 千円			事業費 200 千円			事業費 千円		
ローリング前	『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※更新			『社会福祉事務費のうち災害要支援関係』災害時要支援者マッピングソフト※運用		
	事業費 千円			事業費 200 千円			事業費 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1						今後の課題	
福祉バス運行事業		福祉バスの運行による町内の高齢者等が行う事業・活動等に対する交通支援				利用団体の長距離利用が目立つようになっている。委託先における安全運行管理の徹底と、利用団体にも理解を求めつつ、福祉活動の交通支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	8,689	8,762	8,762		
総計CD	220601	3年間の事業費	26,213 千円			予算CD	10325

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2						今後の課題	
患者輸送車運行事業		東藻琴地区の各集落(無医地区)から東藻琴診療所(医療機関)まで患者輸送バスによる送迎の実施				高齢者や障がい者等交通弱者の健康増進を図るため各地区週2回の運行を行っている。現在のバスは平成12年に導入し、老朽化していることから、バスの在り方の検討が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	3,256				
総計CD	220602	3年間の事業費	3,256 千円			予算CD	10437

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3						今後の課題	
高齢者等移動支援事業		自ら自家用車等の運転ができず、自由に移動することができない高齢者等の移動手段確保のため、タクシーを利用した場合の初乗運賃又は超過料金を町が負担する福祉タクシー券及び外出支援タクシー券の交付し、運賃負担の軽減を図る。				外出支援タクシー借上げは、徐々に利用率が上昇している。引き続き、地域間の移動並びに、生活に必要な外出活動を促進するため、継続する。さらに、利便性向上のための制度見直しを検討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉医療グループ	事業費	8,471	8,471	8,471		
総計CD	220603	3年間の事業費	25,413 千円			予算CD	110358

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	8,496 千円	事業費	8,650 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ			
	事業費	8,689 千円	事業費	8,762 千円	事業費	8,762 千円		
ローリング前	福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ		福祉バス1台 日程重複・利用者多時バス借上げ			
	事業費	8,689 千円	事業費	8,762 千円	事業費	8,762 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,169 千円	事業費	3,195 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	患者輸送バス運行委託 東藻琴各地区週2回運行							
	事業費	3,256 千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前								
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
外出支援タクシー借上料 3,182 【地域福祉基金繰入3,182】 福祉タクシー借上料 3,688		外出支援タクシー借上料 3,686 【地域福祉基金繰入3,686】 福祉タクシー借上料 4,467		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	7,226 千円	事業費	8,497 千円	改善		拡充		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	外出支援タクシー借上料 4,467 ※制度見直し【地域福祉基金繰入4,467】福祉タクシー借上料 3,686		外出支援タクシー借上料 4,467 ※【地域福祉基金繰入4,467】福祉タクシー借上料 3,686		外出支援タクシー借上料 4,467 ※【地域福祉基金繰入4,467】福祉タクシー借上料 3,686			
	事業費	8,471 千円	事業費	8,471 千円	事業費	8,471 千円		
ローリング前	外出支援タクシー借上料 3,270 【地域福祉基金繰入3,270】 福祉タクシー借上料 3,912		外出支援タクシー借上料 3,570 【地域福祉基金繰入3,570】 福祉タクシー借上料 3,912		外出支援タクシー借上料 4,062 ※【地域福祉基金繰入4,062】 福祉タクシー借上料 3,912			
	事業費	7,500 千円	事業費	7,800 千円	事業費	8,292 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4		福祉有償運送等の必要性並びにこれを行う場合における安全の確保及び旅客の利便性の確保に係る方策を協議するために福祉有償運送等運営協議会を設置する。				福祉有償運送運営協議会は、登録事業者の定期更新のため3年に1回開催している。随時変更事項が生じたときは協議会を開催する必要があるため、継続する。	
福祉有償運送等運営協議会委員報酬							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	220604	事業費	26	26	26	予算CD	10385
		3年間の事業費		78 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	26 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名			
	事業費	26 千円		事業費	26 千円		事業費	26 千円
□-リ ング前	福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名		福祉有償運送等運営協議会委員5名			
	事業費	26 千円		事業費	26 千円		事業費	26 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑦)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑦-1		低所得者の高齢者が住み慣れた家庭や地域で安心して暮らすことのできるよう、除雪サービスを実施し、住民福祉の向上を図る。				年度によって、降雪量の変動がある。高齢者の生命・健康にもかかわる事業であり、継続する必要がある。	
軽度生活援助事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	福祉課 福祉グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	220701	事業費	1,600	1,600	1,600	予算CD	10332
		3年間の事業費		4,800 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
除雪サービス委託料 420 除雪サービス助成 602		除雪サービス委託料 817 除雪サービス助成 800		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	1,022 千円	事業費	1,617 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-リ ング後	除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800		除雪サービス委託料 800 除雪サービス助成 800			
	事業費	1,600 千円		事業費	1,600 千円		事業費	1,600 千円
□-リ ング前	除雪サービス委託料 1,087 除雪サービス助成 700		除雪サービス委託料 1,087 除雪サービス助成 700		除雪サービス委託料 1,087 除雪サービス助成 700			
	事業費	1,787 千円		事業費	1,787 千円		事業費	1,787 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑧)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑧-1						今後の課題			
社会福祉事務費		要保護児童対策協議会の運営及び障害者虐待防止に向けた普及啓発				平成29年度はケース検討会議を開催した。児童虐待への対応は継続する必要がある。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画	地域福祉計画			—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	福祉課	福祉グループ		事業費					
総計CD	220801		3年間の事業費		千円		予算CD		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 担当職員義務研修受講 47 (事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円		事業費	47千円		継続		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円
ローリング前	保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)		保護対策、虐待防止普及啓発 (事業費は主に職員給与費となる)			
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

2. 地域福祉の推進 (施策⑨)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ⑨-1						今後の課題			
社会福祉諸負担金		保護司会や人権擁護委員協議会など管内各種協議会等の活動及び運営支援のため負担をし、連携強化を図る。				保護司会等団体は、自主的活動に努められており、活動財源に限られる中で運営への支援が必要とされている。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	福祉課	福祉グループ		事業費	115	115	115		
総計CD	220901		3年間の事業費		345千円		予算CD	10305	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	102千円		事業費	115千円		継続		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金			
	事業費	115千円		事業費	115千円		事業費	115千円
ローリング前	保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金		保護司会等各種協議会・団体の活動・運営支援負担金			
	事業費	115千円		事業費	115千円		事業費	115千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1		子ども・子育て関連3法の施行に伴い、子ども・子育て支援事業計画に基づき支援を行う。				平成26年度に子ども子育て支援事業計画を策定し、以後、進捗状況を確認するため会議を開催している。 平成29年度は東藻琴児童クラブの整備や認定こども園構想について審議した。	
子ども・子育て支援事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	子ども・子育て支援事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,324	142	142		
総計CD	230101	3年間の事業費	3,608 千円			予算CD	10373

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2		特別児童扶養手当の認定が円滑にされるための事務経費。手当は、20歳未満の障害児を養育するものに支給される。				北海道が支給する事業の事務費である。	
特別児童扶養手当認定請求事務費							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	30	30	30		
総計CD	230102	3年間の事業費	90 千円			予算CD	10375

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3		中学生までの子どもに対し医療に要する経費を助成することにより、子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図る。				子どもの疾病の早期診断と早期治療を促進し、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
子ども医療費助成事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	24,840	23,862	23,846		
総計CD	230103	3年間の事業費	72,548 千円			予算CD	46213

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
子ども子育て会議開催5回 東藻琴児童クラブ設計・認定こども園構想協議		子ども子育て会議開催4回		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	133 千円	事業費	281 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	子ども子育て会議開催3回 ニーズ調査票作成業務委託1,144 計画策定業務委託1,927		子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回			
	事業費	3,324 千円	事業費	142 千円	事業費	142 千円		
ローリング前	子ども子育て会議開催3回 計画策定業務委託1,927		子ども子育て会議開催2回		子ども子育て会議開催2回			
	事業費	2,140 千円	事業費	142 千円	事業費	142 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	15 千円	事業費	15 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費			
	事業費	30 千円	事業費	30 千円	事業費	30 千円		
ローリング前	特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費		特別児童扶養手当一般事務費			
	事業費	30 千円	事業費	30 千円	事業費	30 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
審査支払委託料 859 子ども医療費扶助 22,169		審査支払委託料 983 子ども医療費扶助 251,919		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	23,028 千円	事業費	26,174 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	審査支払委託料 813 子ども医療費扶助 23,857		審査支払委託料 796 子ども医療費扶助 22,900		審査支払委託料 780 子ども医療費扶助 22,903			
	事業費	24,840 千円	事業費	23,862 千円	事業費	23,846 千円		
ローリング前	審査支払委託料 973 子ども医療費扶助 24,007		審査支払委託料 934 子ども医療費扶助 23,199		審査支払委託料 934 子ども医療費扶助 23,209			
	事業費	25,000 千円	事業費	24,000 千円	事業費	24,000 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4						今後の課題	
養育医療給付事業		正常な新生児に比べ疾病にかかりやすく死亡率の高い重症未熟児に対し養育に必要な医療費の一部を助成することにより母子保健の向上と福祉増進を図る。				重症未熟児に対し養育に必要な医療費の一部を助成し、保健の向上と福祉増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	1,194	事業費	1,194	1,194	1,194		
総計CD	230104	3年間の事業費	3,582 千円			予算CD	10391

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
移送費 50 養育医療費扶助		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	311 千円	事業費	1,194 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143			
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円		
ローリング前	移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143		移送費 50 養育医療費扶助 1,143			
	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円	事業費	1,194 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5						今後の課題	
児童手当扶助費		次代の社会を担う子供一人ひとりの育ちを社会全体で応援し、子育ての経済的負担を軽減して、安心して出産・子どもが育てられる社会をつくるため、児童手当を支給する。中学校卒業まで支給。				子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを育てやすい社会を推進することができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	114,795	事業費	114,094	114,554	114,554		
総計CD	230105	3年間の事業費	343,443 千円			予算CD	110356

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
児童手当扶助費 116,050		児童手当扶助費 115,205		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	105,907 千円	事業費	106,158 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	児童手当扶助費 114,740		児童手当扶助費 114,040		児童手当扶助費 114,500			
	事業費	114,795 千円	事業費	114,094 千円	事業費	114,554 千円		
ローリング前	児童手当扶助費 114,740		児童手当扶助費 114,040		児童手当扶助費 114,500			
	事業費	114,795 千円	事業費	114,094 千円	事業費	114,554 千円		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-6						今後の課題	
出産祝い金支給事業		大空町の未来を担う子どもの誕生を奨励、祝福するため、出産祝金を支給し、子どもの健全な育成と育児に資することを目的として支給する。				H29 48件 H28 33件 子育て世帯の経済的負担を軽減することができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 31	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
事業費	3,000	事業費					
総計CD	230106	3年間の事業費	3,000 千円			予算CD	10259

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
現金30,000円 商品券20,000円 48件支給		現金30,000円 商品券20,000円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	2,400 千円	事業費	2,500 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	現金30,000円 商品券20,000円							
	事業費	3,000 千円	事業費	千円	事業費	千円		
ローリング前	現金30,000円 商品券20,000円		現金30,000円 商品券20,000円		現金30,000円 商品券20,000円			
	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-7							
延長保育事業		保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、保育を実施する事業(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	326	886			
総計CD	230107	3年間の事業費	1,212	千円	予算CD		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-8							
一時預かり事業		家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、一時的に預かり、必要な保護を行う事業(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	1,668	4,091			
総計CD	230108	3年間の事業費	5,759	千円	予算CD		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-9							
病児保育事業		保育中の体調不良児を一時的に預かるほか、保育所入所児に対する保健的な対応や地域の子育て家庭等に対する相談支援を実施する事業(子ども子育て支援事業)					
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	生涯学習課 高校・認定こども園推進室	事業費	2,522	6,845			
総計CD	230109	3年間の事業費	9,367	千円	予算CD		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—	—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後			延長保育事業委託(一般型)		延長保育事業委託(一般型)		
	事業費	千円	事業費	326	千円	事業費	886
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—	—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後			一時預かり事業委託(一般型・幼稚園型)		一時預かり事業委託(一般型・幼稚園型)		
	事業費	千円	事業費	1,668	千円	事業費	4,091
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額		千円	事業費	千円	—	—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後			病児保育事業委託(体調不良型)		病児保育事業委託(体調不良型)		
	事業費	千円	事業費	2,522	千円	事業費	6,845
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
豊住保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	230201	事業費	29,977	12,638		予算CD	10378

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
東藻琴保育園管理運営事業		家庭内において保育を必要とする児童を入所させ、心身の健全な発達を図る。				認定こども園整備に向けて施設・運営面の課題の整理を行う	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	230202	事業費	15,414	15,419	6,428	予算CD	10387

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
広域入所事業		多様な保育ニーズに対応するため、保育等の提供体制を確保することを目的とし、他市町村の保育所への入所委託や幼稚園の広域利用における給付を行う。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	230203	事業費	2,207	1,500	1,500	予算CD	10392

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
保育委託料27,224【外装補修工事854】		保育委託料 29,258		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	28,459 千円	事業費	29,485 千円	改善		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	保育委託料 29,737	保育委託料 12,417 →H32.9認定こども園へ		→認定こども園へ			
	事業費	29,977 千円	事業費	12,638 千円	事業費		千円
ローリング前	保育委託料 29,737	→認定こども園へ		→認定こども園へ			
	事業費	29,977 千円	事業費	千円	事業費		千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
嘱託保育士賃金 9,098【嘱託4】		嘱託保育士賃金 12,714【嘱託5】		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	14,971 千円	事業費	16,921 千円	改善		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	嘱託保育士賃金 11,551【嘱託5】	嘱託保育士賃金 11,551【嘱託5】		嘱託保育士賃金 4,813【嘱託5】 →H33.9認定こども園へ			
	事業費	15,414 千円	事業費	15,419 千円	事業費		6,428 千円
ローリング前	嘱託保育士賃金 11,551【嘱託5】	嘱託保育士賃金 11,551【嘱託5】		→認定こども園へ			
	事業費	15,414 千円	事業費	15,419 千円	事業費		千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
広域入所委託料 3人(美幌、網走)		広域入所委託料 3人(美幌、網走)		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,866 千円	事業費	3,853 千円	改善		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	広域入所委託料	広域入所委託料		広域入所委託料			
	事業費	2,207 千円	事業費	1,500 千円	事業費		1,500 千円
ローリング前	広域入所委託料	広域入所委託料		広域入所委託料			
	事業費	2,207 千円	事業費	1,500 千円	事業費		1,500 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4						今後の課題	
託児通所助成事業		3歳未満児の保育要望に応えるため、私的に保育を実施しているものに通所している場合に、その利用料の一部を助成する。				多様な保育ニーズに対応するため当面は継続が必要	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	生涯学習課 学校教育グループ	事業費	360	360	360		
総計CD	230204	3年間の事業費	1,080 千円			予算CD	10380

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果		
託児通所助成金【実績なし】		託児通所助成金【利用者2人】		☆		☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	360 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度	平成 32 年度		平成 33 年度				
ローリング後	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金			
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費	360 千円		
ローリング前	託児通所助成金		託児通所助成金		託児通所助成金			
	事業費	360 千円	事業費	360 千円	事業費	360 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

3. 子育て支援の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1							
ひとり親家庭等医療費助成事業		ひとり親家庭等の者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				ひとり親家庭等の者に対し、医療費を助成することで、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	2,920	2,921	2,921		
総計CD	230401	3年間の事業費	8,762 千円			予算CD	10368

前年度決算 (平成 29 年度)		本年度予算 (平成 30 年度)		進行状況		これまでの効果	
医療費扶助 2,196,000		医療費扶助 2,511,000		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,540 千円	事業費	2,786 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	医療費扶助 2,755,000		医療費扶助 2,755,000		医療費扶助 2,755,000		
	事業費	2,920 千円	事業費	2,921 千円	事業費	2,921 千円	
ローリング前	医療費扶助 3,138,000		医療費扶助 3,138,000		医療費扶助 3,138,000		
	事業費	3,571 千円	事業費	3,574 千円	事業費	3,574 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
介護予防通所事業		要介護認定において「自立」と認定された高齢者で、家で閉じこもりがちな方に対し日常動作訓練や生きがい活動等の各種サービスを提供し、生きがいのある生活を営むことにより、要介護状態への進行を予防する。				介護予防・生活支援サービス事業費へ移行済	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画						
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240101	事業費				予算CD	50217
		3年間の事業費 千円					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2							
地域リハビリテーション活動支援事業		身体機能が低下している人に対し、理学療法士と保健師が訪問し、機能評価及び環境評価を実施し、機能訓練や環境整備、福祉用具等について助言指導を行う。認知症予防教室と連携し、運動機能向上に有効な運動の指導を行う。				個別訪問により、身体・口腔機能評価に基づく運動指導などの助言を受けられる機会を確保できた。より多くの方が指導助言を受けられるよう認知症予防教室などへの集団指導を行った。日常生活動作に対する評価を受け、軽運動により機能回復・維持に効果が期待できるため継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画						
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240102	事業費	650	650	663	予算CD	50702
		3年間の事業費 千円					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
機能訓練指導業務委託料		機能訓練指導業務委託料		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	568千円	事業費	650千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	機能訓練指導業務委託料	事業費	650千円	機能訓練指導業務委託料	事業費	663千円	
ローリング前	機能訓練指導業務委託料	事業費	663千円	機能訓練指導業務委託料	事業費	663千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-3							
認知症予防事業		認知症を早期に発見し、進行の予防と改善を図ることで、家族等の介護負担を軽減すると共に住民が認知症に対する理解を深め、地域ぐるみで予防活動ができるようにする。				町内7カ所の認知症予防教室において、脳機能評価、健脚度測定による心身の状況把握、軽作業・軽運動による予防活動を実施している。実施地区の拡大や、教室の自主運営には、リーダーの育成が課題である。今後も認知症予防活動に対する理解が深まるよう、普及啓発活動を継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画						
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240103	事業費	668	668	676	予算CD	50703
		3年間の事業費 千円					

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
脳刺激訓練教室報償費		脳刺激訓練教室報償費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	508千円	事業費	668千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	脳刺激訓練教室報償費	事業費	668千円	脳刺激訓練教室報償費	事業費	676千円	
ローリング前	脳刺激訓練教室報償費	事業費	676千円	脳刺激訓練教室報償費	事業費	676千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策①)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-4						今後の課題	
介護予防普及啓発事業		地域において自主的な介護予防に向けた取り組みを実施する地域社会の構築を目的として、介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。				認知症予防、運動・口腔機能の改善など、介護予防に関する専門家を講師として講演会を実施した。町民の関心が高い講演テーマとすることで、より多くの方が参加できるよう工夫して開催している。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	119	119	279		
総計CD	240104	3年間の事業費		517 千円		予算CD	50704

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-5						今後の課題	
介護予防・生活支援サービス事業		介護予防事業の一部を地域支援事業へ移行し、予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。				介護予防と日常生活支援のサービスを一体的に提供する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	22,487	23,900	20,882		
総計CD	240105	3年間の事業費		67,269 千円		予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	54 千円	事業費	119 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費			
	事業費	119 千円	事業費	119 千円	事業費	279 千円		
ローリング前	介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費		介護予防講演会報償費			
	事業費	279 千円	事業費	279 千円	事業費	279 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
介護サービス給付費 訪問介護 696日 2,389千円 通所介護 1,372日 8,073千円		介護サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	10,497 千円	事業費	21,642 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費			
	事業費	22,487 千円	事業費	23,900 千円	事業費	20,882 千円		
ローリング前	介護サービス給付費		介護サービス給付費		介護サービス給付費			
	事業費	20,117 千円	事業費	20,398 千円	事業費	20,882 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
介護保険総務一般事務費		介護保険事業に関する一般管理事業				介護保険事業・介護予防事業における事務や、事業活動に必要な車両の維持を行った。引き続き、介護保険事業・介護予防事業の事務を確実に継続することで、適正な介護保険運営を行う。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	626	3,831	1,861		
総計CD	240201	3年間の事業費	6,318 千円			予算CD	50101

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
介護認定審査会費		審査会は美幌町・津別町・大空町で共同設置し、医療・保健・福祉に関する専門家で構成され、認定調査の結果と主治医の意見書をもとに、介護の必要度を審査・判定をします。				介護サービスに関するニーズが増加する中、要介護認定審査会では、迅速かつ適正に審査を行っている。審査会委員となる医師や介護の専門職を、安定的に確保するためには、引き続き共同設置する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,785	1,785	1,785		
総計CD	240202	3年間の事業費	5,355 千円			予算CD	50104

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
認定調査等費		一次及び二次に係る介護認定審査事業				介護サービスが必要となった方からの要介護認定申請を受け付け、認定調査員による聞き取り調査を実施し、主治医意見書を取り寄せる事務を行った。適正かつ迅速な認定事務ができるよう、引き続き認定調査等を実施する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,024	5,045	5,063		
総計CD	240203	3年間の事業費	15,132 千円			予算CD	50103

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険一般事務費 システム改修 3,508千円、システム更新 4,936千円、事業計画 2,916千円		介護保険一般事務費 システム改修 2,841千円 公用自動車購入 1,947千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	11,865 千円	事業費	5,194 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護保険一般事務費 事業費 626 千円		介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,000】 事業費 3,831 千円		介護保険一般事務費 【車両更新ピビオ1,200】 事業費 1,861 千円		
ローリング前	介護保険一般事務費 事業費 580 千円		介護保険一般事務費 【介護保険事業計画策定委託料3,575】 事業費 4,361 千円		介護保険一般事務費 【車両更新ピビオ1,200】 事業費 1,843 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
認定審査会負担金 1,511千円		認定審査会負担金 1,652		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,511 千円	事業費	1,652 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	認定審査会負担金 事業費 1,785 千円		認定審査会負担金 事業費 1,785 千円		認定審査会負担金 事業費 1,785 千円		
ローリング前	認定審査会負担金 1,785 事業費 1,785 千円		認定審査会負担金 1,785 事業費 1,785 千円		認定審査会負担金 1,785 事業費 1,785 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
嘱託訪問調査員賃金 2,305千円 主治医意見書手数料 1,629千円 認定調査委託料 257千円		嘱託訪問調査員賃金 2,308千円 主治医意見書手数料 2,009千円 認定調査委託料 590千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	4,664 千円	事業費	5,427 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,055千円 認定調査委託料 622千円 事業費 5,024 千円		嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,075千円 認定調査委託料 630千円 事業費 5,045 千円		嘱託訪問調査員賃金 1,978千円 主治医意見書手数料 2,085千円 認定調査委託料 638千円 事業費 5,063 千円		
ローリング前	嘱託訪問調査員報酬 1,978 主治医意見書手数料 2,055 認定調査委託料 622 事業費 5,024 千円		嘱託訪問調査員報酬 1,978 主治医意見書手数料 2,075 認定調査委託料 630 事業費 5,045 千円		嘱託訪問調査員報酬 1,978 主治医意見書手数料 2,085 認定調査委託料 638 事業費 5,063 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4		居宅介護サービス給付費 居宅介護要介護被保険者が知事の指定を受けた指定居宅サービス事業者から居宅介護サービスを受けた場合、保険給付を行う。				要介護状態になっても、居宅介護サービスを利用しながら、住み慣れた自宅で生活できるよう、サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 50201	
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	258,562	283,357	295,231		
総計CD	240204	3年間の事業費		837,150 千円			

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5		居宅介護福祉用具購入費 居宅介護要介護被保険者が入浴や排泄等のための特定福祉用具を購入したときは、居宅介護要介護被保険者に対し、居宅介護福祉用具購入費を支給する。				要介護状態になっても、福祉用具を利用しながら、住み慣れた自宅で生活できるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 50203	
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	880	880	952		
総計CD	240205	3年間の事業費		2,712 千円			

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-6		居宅介護サービス計画給付費 居宅介護要介護被保険者が、知事の指定する指定居宅介護支援事業者から居宅介護サービス計画(ケアプラン)を受けたときは、保険給付を行う。				介護サービスを受けるために必要な、介護支援専門員が介護サービス計画を作成する計画給付を行った。介護サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL	予算CD 50205	
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	26,050	27,106	25,960		
総計CD	240206	3年間の事業費		79,116 千円			

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定居宅介護サービスに対する保険給付訪問介護・入浴・看護・通所介護・リハビリ、福祉用具貸与 他		居宅介護サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	230,548 千円	事業費	254,802 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費			
	事業費	258,562 千円	事業費	283,357 千円	事業費	295,231 千円		
ローリング前	居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費		居宅介護サービス給付費			
	事業費	252,262 千円	事業費	283,439 千円	事業費	295,231 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	878 千円	事業費	880 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費			
	事業費	880 千円	事業費	880 千円	事業費	952 千円		
ローリング前	居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費		居宅介護福祉用具購入給付費			
	事業費	922 千円	事業費	938 千円	事業費	952 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定居宅介護サービス計画に対する保険給付居宅介護支援1,826件		居宅介護サービス計画給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	23,200 千円	事業費	24,104 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費			
	事業費	26,050 千円	事業費	27,106 千円	事業費	25,960 千円		
ローリング前	居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費		居宅介護サービス計画給付費			
	事業費	25,638 千円	事業費	25,791 千円	事業費	25,960 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-7							
介護予防サービス給付費		要支援者が適正な介護保険予防サービスの提供を受け、事業者がそのサービス提供の対価として介護報酬請求に基づき保険給付を行う。				要支援状態になっても、介護予防サービスを利用しながら、住み慣れた自宅で生活できるよう、サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	18,628	21,485	24,067		
総計CD	240207	3年間の事業費	64,180 千円			予算CD	50218

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-8							
介護予防福祉用具購入費		在宅要支援被保険者が入浴や排泄等のための特定福祉用具を購入した時は、介護予防福祉用具購入費を支給する。				要支援状態になっても、福祉用具を利用しながら、住み慣れた自宅で生活できるよう、福祉用具購入に対する給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	505	505	640		
総計CD	240208	3年間の事業費	1,650 千円			予算CD	50219

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-9							
介護予防サービス計画給付費		要支援認定を受けた利用者が、指定介護予防支援事業所(地域包括支援センター)からケアプラン作成等のサービスを受けたとき保険給付を行う。				介護予防サービスを受けるために必要な、介護予防サービス計画給付を行った。介護予防サービスを受けるために欠かせない給付であるため、引き続き継続する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	5,230	5,552	6,162		
総計CD	240209	3年間の事業費	16,944 千円			予算CD	50221

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定介護予防サービスに対する保険給付 介護予防短期入所生活介護、介護予防訪問介護・看護、介護予防通所介護 他		介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	25,727 千円	事業費	15,181 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		
	事業費	18,628 千円	事業費	21,485 千円	事業費	24,067 千円	
ローリング前	介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		介護予防サービス給付費		
	事業費	18,451 千円	事業費	22,397 千円	事業費	24,067 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	402 千円	事業費	505 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		
	事業費	505 千円	事業費	505 千円	事業費	640 千円	
ローリング前	介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		介護予防福祉用具購入費		
	事業費	594 千円	事業費	638 千円	事業費	640 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定介護予防サービス計画に対する保険給付 介護予防支援 1,132件		介護予防サービス計画給付費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	4,934 千円	事業費	5,885 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		
	事業費	5,230 千円	事業費	5,552 千円	事業費	6,162 千円	
ローリング前	介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		介護予防サービス計画給付費		
	事業費	6,154 千円	事業費	6,158 千円	事業費	6,162 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-10							
居宅介護住宅改修費		居宅要介護被保険者が手すりの取り付け等の住宅改修を行ったときは、居宅要介護被保険者に対し、居宅介護住宅改修費を支給する。				要介護状態になっても、住環境を改善し、住み慣れた自宅で生活できるよう、住宅改修に対する給付を行った。給付事務の適正化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,562	2,562	2,712		
総計CD	240210	3年間の事業費	7,836 千円			予算CD	50204

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-11							
介護予防住宅改修費		手すりや取り付けや段差の解消などの小規模な改修にかかった費用の支給。要介護、支援区分に関わらず18万円を上限額とする。				要支援状態になっても、住環境を改善し、住み慣れた自宅で生活できるよう、住宅改修に対する給付を行った。給付事務の適正化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,508	1,508	2,485		
総計CD	240211	3年間の事業費	5,501 千円			予算CD	50220

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-12							
施設介護サービス給付費		要介護被保険者が、知事の指定を受けた介護保険施設から、指定施設サービスを受けた場合、保険給付を行う。				特別養護老人ホームや介護老人保健施設における介護サービスが必要となった方に、入所サービス給付を行った。サービス費が増加する中、給付事務の適正化や事務の効率化を行い、引き続きサービス給付を実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	375,117	391,985	487,487		
総計CD	240212	3年間の事業費	1,254,589 千円			予算CD	50202

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	581 千円	事業費	2,562 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費			
	事業費	2,562 千円	事業費	2,562 千円	事業費	2,712 千円		
ローリング前	居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費		居宅介護住宅改修費			
	事業費	2,683 千円	事業費	2,700 千円	事業費	2,712 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	676 千円	事業費	1,508 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費			
	事業費	1,508 千円	事業費	1,508 千円	事業費	2,485 千円		
ローリング前	介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費		介護予防住宅改修費			
	事業費	2,335 千円	事業費	2,413 千円	事業費	2,485 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
指定施設サービスに対する給付 介護老人福祉施設サービス 973件 介護老人保健施設サービス 121件		施設介護サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	296,048 千円	事業費	356,441 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費			
	事業費	375,117 千円	事業費	391,985 千円	事業費	487,487 千円		
ローリング前	施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費			
	事業費	430,741 千円	事業費	481,548 千円	事業費	487,487 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-13						今後の課題	
特定入所者介護サービス事業		介護保険施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				施設入所サービス利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	52,347	54,656	50,240		
総計CD	240213	3年間の事業費			157,243 千円	予算CD	50213

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-14						今後の課題	
特定入所者介護予防サービス事業		短期入所生活介護、短期入所療養介護施設における居住費、食費の負担が低所得者にとって過重な負担とならないように、負担限度額を超える部分について給付を行う。				短期入所サービス等利用者の費用負担を軽減する給付を行った。低所得者にとって欠かせない給付であるため、継続して実施する必要がある。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	50	50	100		
総計CD	240214	3年間の事業費			200 千円	予算CD	50214

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-15						今後の課題	
老人福祉援助サービス		①【生活管理指導】基本的な生活習慣が欠如している高齢者等を対象とする。介護保険サービスの適用外となる生活援助員の派遣または短期間の宿泊を行う。 ②【移送サービス】自宅で介護が必要な高齢者等が、病院受診やショートステイ等の福祉サービスの援助が(車				生活援助を受ける必要があつて、要支援要介護認定非該当となった方に対し、生活管理指導、移送サービス、入浴サービス、援助員派遣や短期宿泊サービスを提供し在宅福祉の向上を図る。利用者は少ないが、その状態に応じてサービス利用が必要な場合があるため、継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	376	376	376		
総計CD	240215	3年間の事業費			1,128 千円	予算CD	10339

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
居住費・食費自己負担限度額超過に対する保険給付 利用件数1,115件		特定入所者介護サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	42,128 千円	事業費	46,188 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費			
	事業費	52,347 千円	事業費	54,656 千円	事業費	50,240 千円		
ローリング前	特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費		特定入所者介護サービス給付費			
	事業費	48,453 千円	事業費	49,171 千円	事業費	50,240 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	15 千円	事業費	50 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費			
	事業費	50 千円	事業費	50 千円	事業費	100 千円		
ローリング前	特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費		特定入所者介護予防サービス給付費			
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
【生活管理指導短期宿泊等事業】実績なし		【生活管理指導短期宿泊等事業、入浴サービス事業、移送サービス事業と統合し【老人福祉援助サービス事業】開始		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	376 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円		移送サービス35千円、入浴サービス80千円、短期宿泊事業20千円、管理指導員派遣事業41千円、弾力化事業200千円			
	事業費	376 千円	事業費	376 千円	事業費	376 千円		
ローリング前	生活指導員派遣委託料 88 生活指導員短期宿泊事業委託料 64 弾力化事業委託料267		生活指導員派遣委託料 88 生活指導員短期宿泊事業委託料 64 弾力化事業委託料267		生活指導員派遣委託料 88 生活指導員短期宿泊事業委託料 64 弾力化事業委託料267			
	事業費	419 千円	事業費	419 千円	事業費	419 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-16		移送サービス事業				入浴サービス事業、生活管理指導短期宿泊等事業と統合し老人福祉援助サービス事業開始	
自宅介護が必要な高齢者等が、病院受診やショートステイ等の福祉サービスの援助が(車イス対応の車が無い等のため)困難な場合、移送支援することにより在宅福祉の向上を図る。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240216	3年間の事業費		千円	予算CD	10342	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-17		入浴サービス事業				移送サービス事業、生活管理指導短期宿泊等事業と統合し老人福祉援助サービス事業開始	
在宅で、入浴が困難な寝たきり老人、身体障害者に入浴サービスを提供し、入浴による介護者の負担軽減を図る。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240217	3年間の事業費		千円	予算CD	10344	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-18		訪問介護員派遣事業利用者助成事業				利用実績がなかったが、65歳到達により、障がい福祉サービスから介護保険サービスの訪問介護に移行した低所得者に対し、負担軽減を実施する必要がある。	
介護保険制度訪問介護員派遣事業を利用している低所得の高齢者及び身体障害者であり利用者負担額を負担することが困難な者について利用者負担の助成を行い、もって介護保険制度の円滑な運営を図る。(対象者：生計中心者が所得税非課税者)							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画							
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2	2	2		
総計CD	240218	3年間の事業費		6	千円	予算CD	10347

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
実績なし				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	移送サービス委託料 112		移送サービス委託料 112		移送サービス委託料 112		
	事業費	112 千円	事業費	112 千円	事業費	112 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
実績なし				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前	入浴サービス委託料 160		入浴サービス委託料 160		入浴サービス委託料 160		
	事業費	160 千円	事業費	160 千円	事業費	160 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
訪問介護員派遣事業給付費		訪問介護員派遣事業給付費 2		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	2 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		
	事業費	2 千円	事業費	2 千円	事業費	2 千円	
ローリング前	訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		訪問介護員派遣事業給付費 2		
	事業費	2 千円	事業費	2 千円	事業費	2 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-19		高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)に居住する高齢者に対し、生活援助員を派遣して生活指導、相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時のサービスを提供する事により、入居者が安全快適な自立した生活を営む事ができるよう支援する。				シルバーハウジング入居者の安否確認や生活に対する助言指導を行った。 各種福祉制度の紹介や、相談対応の実施する必要がある。	
高齡者世話付住宅生活援助員派遣事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,706	3,706	3,774		
総計CD	240219	3年間の事業費	11,186 千円			予算CD	50706

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-20		対象者に対する介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護、包括的・継続的マネジメント(介護に係わる多職種や地域の関係機関との連携・協力体制の整備等)の事業を行う。				地域包括支援センターによる訪問活動、相談対応を行った。 介護保険や各種サービスの紹介により、高齢者の生活を支えるため、引き続き実施する必要がある。	
包括的支援事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,124	2,230	4,002		
総計CD	240220	3年間の事業費	8,356 千円			予算CD	50705

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-21		地域支援事業の円滑な実施及び地域包括支援センターの中立、公平性の確保の観点から地域包括支援センター運営協議会を設置する。				地域包括支援センターの活動を評価し、以降の活動方針を協議するため、引き続き実施する必要がある。	
地域包括支援センター運営協議会費							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	86	277	80		
総計CD	240221	3年間の事業費	443 千円			予算CD	50707

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
入居者の生活相談、安否確認等援助対象世帯29世帯		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	3,507 千円	事業費	3,706 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			
	事業費	3,706 千円	事業費	3,706 千円	事業費	3,774 千円		
ローリング前	高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料		高齢者世話付住宅生活援助員派遣委託料			
	事業費	3,739 千円	事業費	3,774 千円	事業費	3,774 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	5,026 千円	事業費	2,222 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理			
	事業費	2,124 千円	事業費	2,230 千円	事業費	4,002 千円		
ローリング前	嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理		嘱託保健師賃金 9日×12か月 公用車(しもじ号)管理			
	事業費	3,760 千円	事業費	3,885 千円	事業費	4,002 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
運営協議会開催回数 4回		運営協議会開催回数 1回		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	218 千円	事業費	86 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 4回		運営協議会開催回数 1回			
	事業費	86 千円	事業費	277 千円	事業費	80 千円		
ローリング前	運営協議会開催回数 1回		運営協議会開催回数 3回		運営協議会開催回数 1回			
	事業費	80 千円	事業費	271 千円	事業費	80 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-22		地域支援事業任意事業として、介護による家族の経済的負担を軽減するため介護用品(紙おむつ)の支給費を助成する。				要介護状態が重度で、低所得の方に対し、在宅で使用する介護用品を支給し、在宅介護の負担を軽減するため、継続する必要がある。	
介護用品費支給事業							
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画	実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	202	202	303		
総計CD	240222	3年間の事業費	707 千円			予算CD	50709

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-23		在宅の寝たきり老人等の介護者に対し、介護の労をねぎらうため介護手当を支給する。「在宅の寝たきり老人等」寝たきり老人、寝たきり重度心身障害者、寝たきり特定疾患患者 認知症老人 支給額は月額5,000円				在宅で介護する家族に対して、手当を支給している。寝たきり状態であっても在宅での生活を望む方もおり、その介護者を支援するため継続する必要がある。	
介護手当支給事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	60	60	60		
総計CD	240223	3年間の事業費	180 千円			予算CD	10324

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-24		介護保険法で定められた、地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどを総合的に行う業務を委託する。					
地域包括支援センター運営事業							
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費		16,000	16,000		
総計CD	240224	3年間の事業費	32,000 千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
実績なし		紙おむつ支給 2人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	202 千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	紙おむつ支給 2人	紙おむつ支給 2人		紙おむつ支給 3人			
	事業費	202 千円	202 千円	事業費	303 千円		
ローリング前	紙おむつ支給 3人	紙おむつ支給 3人		紙おむつ支給 3人			
	事業費	303 千円	303 千円	事業費	303 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
		介護手当5千円×12か月×1人		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	60 千円	継続		維持	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後	介護手当5千円×12か月×1人	介護手当5千円×12か月×1人		介護手当5千円×12か月×1人			
	事業費	60 千円	60 千円	事業費	60 千円		
ローリング前	介護手当5千円×12か月×1人=60	介護手当5千円×12か月×1人=60		介護手当5千円×12か月×1人=60			
	事業費	60 千円	60 千円	事業費	60 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後		地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託			
	事業費	千円	16,000 千円	事業費	16,000 千円		
ローリング前		地域包括支援センター運営業務委託		地域包括支援センター運営業務委託			
	事業費	千円	16,000 千円	事業費	16,000 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
見守りネット事業		高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活できるよう、生活実態などの情報を把握し、関係団体・地域が連携して、高齢者の見守りや介護予防、生活機能の低下防止を適切に行うことを目的とする。				独居高齢者等への訪問を行い、生活状況を把握した。介護ニーズや、生活上の支援必要者を把握し、介護保険や福祉制度につなぐため、継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	○		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240301	事業費	7,438	7,438	7,335	予算CD	50710

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
成年後見制度利用支援事業		市町村申立て等に係る低所得の高齢者に係る成年後見制度の申立てに要する経費や成年後見人等の報酬の助成等を行う。				判断力が低下した低所得の高齢者に対し、後見人報酬にかかる助成を実施した。一人暮らし等により支援者がいなく、後見等申立が必要な方に対し、必要な支援を行うため事業継続する。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画	介護保険事業計画		—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240302	事業費	224	224	224	予算CD	50711

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-3						今後の課題	
成年後見支援事業		認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行い、これらの者の権利を尊重し擁護することにより地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度等の利用促進を図ることを目的とする。				認知症高齢者等判断能力が十分でない者が成年後見制度等を的確に利用できるよう支援を行う。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
所管課	福祉課 健康介護グループ	実施年度	31年度	32年度	33年度		
総計CD	240303	事業費	250	250	250	予算CD	10304

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
見守りネット事業委託料 訪問延べ件数2,863件		見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	6,459 千円	事業費	7,438 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,108 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330			
	事業費	7,438 千円	事業費	7,438 千円	事業費	7,335 千円		
ローリング前	見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330		見守りネット事業委託料 7,005 まごころヘルパー 330			
	事業費	7,335 千円	事業費	7,335 千円	事業費	7,335 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
実績なし		後見人報酬助成金 108		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	224 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費	224 千円	事業費	224 千円	事業費	224 千円		
ローリング前	後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108		後見人報酬助成金 108			
	事業費	224 千円	事業費	224 千円	事業費	224 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
成年後見支援業務委託 447千円		成年後見支援業務委託 222千円		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	447 千円	事業費	222 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	成年後見支援業務委託 250千円		成年後見支援業務委託 250千円		成年後見支援業務委託 250千円			
	事業費	250 千円	事業費	250 千円	事業費	250 千円		
ローリング前	成年後見支援業務委託		成年後見支援業務委託		成年後見支援業務委託			
	事業費	282 千円	事業費	282 千円	事業費	282 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-4						今後の課題	
認知症総合支援事業		認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施する。				認知症初期集中支援事業、認知症地域支援・ケア向上事業を実施し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるよう支援を行なう。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,357	3,357	3,357		
総計CD	240304	3年間の事業費	10,071 千円			予算CD	50713

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進捗状況		これまでの効果	
		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	3,357 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		認知症初期集中支援事業 認知症地域支援・ケア向上事業		
	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	事業費	3,357 千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-5						今後の課題	
生活支援体制整備事業		医療、介護サービスの提供のほか、市町村が中心となって多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図ることを目的とし、生活支援員の配置や協議体を設置する。				生活支援員の配置や協議体を設置し、多様な日常生活上の支援体制の充実強化等の推進を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	30 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	100	100	100		
総計CD	240305	3年間の事業費	300 千円			予算CD	50714

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進捗状況		これまでの効果	
		生活支援員の配置・協議体の設置		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	266 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		生活支援員の配置・協議体の設置		
	事業費	100 千円	事業費	100 千円	事業費	100 千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						今後の課題	
女満別老人福祉センター管理運営費		地域の高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として、適切な利用管理を行った。 引き続き、高齢者等のサークル活動などが利用する施設としての管理を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 36	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	4,010	4,010	4,010		
総計CD	240401	3年間の事業費	12,030 千円		予算CD	10365	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2						今後の課題	
東藻琴老人福祉センター管理運営費		高齢者を中心とした各種相談に応ずると共に、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的としている。				老人クラブ、福祉団体等が活動を行う際の施設として適切な利用管理を行っている。 開設以来、20年以上が経過しており施設の計画的な補修修繕が必要。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	20,468	20,597	21,127		
総計CD	240402	3年間の事業費	62,192 千円		予算CD	10386	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-3						今後の課題	
老人福祉大会・敬老褒賞事業		町内在住の75歳以上の高齢者を招待し長寿をお祝いするとともに、町民に高齢者福祉についての関心と理解を深めてもらう。また、敬老褒賞し、その長寿を祝福する。				町内の高齢者の長寿を祝う老人福祉大会を開催した。 健康長寿の意識高揚に資するため、事業を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	2,923	2,972	2,643		
総計CD	240403	3年間の事業費	8,538 千円		予算CD	10355	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
開館日数 294日 施設利用者 4,689人 足湯利用者 1,204人		施設管理委託料 2,717 施設修繕 150		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,410 千円	事業費	3,579 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150			
	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	
ローリング前	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150	施設管理委託料 2,717 施設修繕 150			
	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	事業費	4,010 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
指定管理委託料 19,504 屋上天窓防水工事 2,030		指定管理委託料 19,665		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	22,622 千円	事業費	20,324 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	指定管理委託料 19,794	指定管理委託料 19,922	指定管理委託料 19,922	指定管理委託料 19,922 浴室自動ドア修繕530			
	事業費	20,468 千円	事業費	20,597 千円	事業費	21,127 千円	
ローリング前	指定管理委託料 19,794	指定管理委託料 19,922	指定管理委託料 19,922	指定管理委託料 19,922			
	事業費	24,317 千円	事業費	20,535 千円	事業費	20,535 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
招待者 1,419名 敬老報償対象者 251名		敬老報償費 2,700千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	3,329 千円	事業費	3,601 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	敬老報償費 1,910千円	敬老報償費 1,950千円	敬老報償費 1,950千円	敬老報償費 1,630千円			
	事業費	2,923 千円	事業費	2,972 千円	事業費	2,643 千円	
ローリング前	敬老報償費 2,720	敬老報償費 2,720	敬老報償費 2,720	敬老報償費 2,720			
	事業費	3,733 千円	事業費	3,733 千円	事業費	3,733 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-4						今後の課題	
高齢者就労センター育成事業補助金		高齢者の蓄積された経験・技術・能力を活かし、自らの生きがいのより一層の充実と、社会参加を希望する高齢者の就業機会の増大を図るとともに社会福祉の増進及び活力ある地域づくりに寄与するため助成を行う。				社会福祉協議会補助金へ移行	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費					
総計CD	240404	3年間の事業費			千円	予算CD	10329

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-5						今後の課題	
老人クラブ連合会補助金		老人クラブ活動のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉の向上に資することを目的として老人クラブ連合会活動に対して助成を行う。				老人クラブ活動に対する補助を実施した。自助・互助の精神による老人クラブ活動は、地域社会における福祉活動の担い手になり得る存在であるが、会員数の確保が課題である。引き続き、老人クラブ活動を支えるため補助を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,820	1,820	1,820		
総計CD	240405	3年間の事業費		5,460	千円	予算CD	10326

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-6						今後の課題	
老人福祉一般事務費		老人福祉事業に関する一般管理事業				高齢者福祉にかかる事務を実施した。高齢者福祉施策を実施するにあたり、適正な事務執行を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	65	65	65		
総計CD	240406	3年間の事業費		195	千円	予算CD	10321

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
高齢者就労センターを解散し、社会福祉協議会の一部として組織を整理した。 ※社会福祉協議会補助金に統合				☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
老人クラブ連合会補助金 1,890千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	1,890	千円	事業費	1,820	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,820千円 20クラブ活動補助		
	事業費	1,820	千円	事業費	1,820	千円	事業費 1,820 千円
ローリング前	老人クラブ連合会補助金 1,952 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,952 20クラブ活動補助		老人クラブ連合会補助金 1,952 20クラブ活動補助		
	事業費	1,952	千円	事業費	1,952	千円	事業費 1,952 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	52	千円	事業費	59	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		
	事業費	65	千円	事業費	65	千円	事業費 65 千円
ローリング前	老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		老人福祉に関する一般事務費		
	事業費	65	千円	事業費	65	千円	事業費 65 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1						今後の課題	
老人日常生活用具給付事業		長期にわたって臨床・一人暮らしの高齢者に対する日常生活の便宜や安全を図るため日常生活用具の給付を行う。				北海道要綱に基づき、必要な用具を給付	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	41	41	41		
総計CD	240501	3年間の事業費	123		千円	予算CD	10328

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-2						今後の課題	
緊急通報システム設置事業		一人暮らしの高齢者等に対し、緊急通報用電話機を貸与し、急病、災害時の迅速かつ正確な救援体制をとることにより、生活不安の解消や、人命の安全確保を図る。 設置台数(H30.3末現在)97台				一人暮らし高齢者に緊急通報装置の貸与を行った。引き続き、生命、健康を守るため事業を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	3,746	3,719	3,512		
総計CD	240502	3年間の事業費	10,977		千円	予算CD	10337

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
実績なし		電磁調理器 41		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	千円	事業費	41	千円	継続	維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41			
	事業費	41	千円	事業費	41	千円	事業費	41
ローリング前	電磁調理器 41		電磁調理器 41		電磁調理器 41			
	事業費	41	千円	事業費	41	千円	事業費	41

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
設置世帯数 97世帯 装置新規購入 24台 2,074千円 委託料等 3,502千円		システムセンター委託1,272、システム保守1,699、システム点検料27		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	5,576	千円	事業費	3,752	千円	継続	維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	システムセンター委託1,260、システム保守1,829、システム点検料81		システムセンター委託1,260、システム保守1,456、システム点検料110		システムセンター委託1,260、システム保守1,662、システム点検料220			
	事業費	3,746	千円	事業費	3,719	千円	事業費	3,512
ローリング前	システムセンター委託1,711、システム保守2,197、システム点検料110、緊急通報システム機器16台1,699		システムセンター委託1,760、システム保守2,166、システム点検料248、緊急通報システム機器10台1,062		システムセンター委託1,809、システム保守1,662、システム点検料220、緊急通報システム機器10台1,062			
	事業費	6,614	千円	事業費	5,868	千円	事業費	5,388

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-1		生活支援ハウス管理運営費				生活支援ハウスの運営により、一人暮らし高齢者等が安心して生活できる場を確保した。見守りや生活指導の必要な高齢者を支援するため、継続する必要がある。	
自立生活に不安のある高齢者が安心して健康で明るく日々の生活を送っていただけるよう生活支援ハウス(女満別・東藻琴)を整備し、その管理運営を委託する。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	36,981	36,981	36,981		
総計CD	240601	3年間の事業費	110,943 千円			予算CD	10354

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-2		社会福祉施設整備資金償還補助事業				生活支援ハウス整備資金借入額の元利償還を補助する。	
・東藻琴福寿苑建設整備資金償還金 特養老人ホーム、デイサービスセンター、ショート増設、生活支援ハウス整備							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 33	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民福祉課 福祉グループ	事業費	2,676	2,637	2,599		
総計CD	240602	3年間の事業費	7,912 千円			予算CD	110352

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-3		老人福祉施設入所措置事業				平成29年度は利用者実績はなかったが、経済的理由・家庭環境等の理由により、養護老人ホームに入所が必要な対象者が発生した場合に、今後も入所措置を実施する必要がある。	
要介護老人の老人福祉施設への入所及び入所後の現況調査等を通して、健康の保持と生活の安定を図る。							
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	1,812	1,812	1,812		
総計CD	240603	3年間の事業費	5,436 千円			予算CD	10369

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
運営委託料 女満別 17,518千円 入居者13人 東藻琴 19,794千円 入居者11人		運営委託料 女満別 17,208千円 東藻琴 19,177千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	37,582 千円	事業費	36,385 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368				
	事業費	36,981 千円	事業費	36,981 千円	事業費	36,981 千円	
ローリング前	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368 修繕料 200	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368 修繕料 200	運営委託料 女満別 17,613 東藻琴 19,368 修繕料 200				
	事業費	37,181 千円	事業費	37,181 千円	事業費	37,181 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	2,752 千円	事業費	2,714 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		
	事業費	2,676 千円	事業費	2,637 千円	事業費	2,599 千円	
ローリング前	東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		東藻琴生活支援ハウス整備償還金補助		
	事業費	2,676 千円	事業費	2,637 千円	事業費	2,599 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
利用実績なし		1名 1,812		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	1,812 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	1名 1,812		1名 1,812		1名 1,812		
	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	
ローリング前	1名 1,812		1名 1,812		1名 1,812		
	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	事業費	1,812 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

4. 高齢者福祉の推進 (施策⑥)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑥-4							
東藻琴特別養護老人ホーム増床事業		平成4年に開設・運営している特別養護老人ホーム東藻琴福寿苑(従来型多床室30床・短期入所生活介護10床)について、現在51名(要介護3以上)の待機者を抱えていることから平成30年4月の開設に向け、東藻琴福祉会が新福寿苑(ユニット個室30床)の増築に取り組む。				平成30年4月より定員30名の東藻琴福寿苑ユニット館の供用を開始。	
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 30	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	住民福祉課	事業費					
総計CD	240604	3年間の事業費	千円			予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
東藻琴特別養護老人ホーム増築事業補助		外構工事		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	487,180 千円	事業費	18,000 千円	完了		—	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	
ローリング前							
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策①）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1							
保健衛生諸負担金（乳幼児療育関係）		町民の健康保持、増進を図るとともに保健事業が円滑に実施されるよう関係機関との連絡調整並びに町民の心身の健康に関する知識を普及啓発する。				関係機関へ負担金を支払い、必要な情報や支援を受けることができる。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	264	264	264		
総計CD	250101	3年間の事業費	792 千円			予算CD	10403

前年度決算（平成 29 年度）		本年度予算（平成 30 年度）		進行状況		これまでの効果	
『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	267 千円	事業費	264 千円	継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 264		
	事業費	264 千円	事業費	264 千円	事業費	264 千円	
ローリング前	『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 176		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 176		『保健衛生諸負担金のうち網走こども発達のみ』網走こども発達センター運営負担金 176		
	事業費	264 千円	事業費	264 千円	事業費	264 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進（施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1						今後の課題	
障がい者総合支援事業		障がい者及び難病患者が地域で安心して暮らせるために、介護又は訓練等の支援を行う障がい福祉サービスの提供や地域生活支援事業を実施する。				障害者の支援給付費は増加傾向である。サービスの利用調整機関である相談支援事業所が平成28年度に設置され、適切な利用を促進している。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	208,611	208,608	208,608		
総計CD	250201	3年間の事業費	625,827 千円			予算CD	110363

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2						今後の課題	
心身障がい者福祉事業		心身障がい者自らが障がいを克服し、健常者と共に生活していけるよう助成事業を実施するとともに、身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を配置し、その人に合った支援の充実を図る。				児童発達支援事業は、利用児童の変動もある。交通費助成は、平成30年度に助成割合の見直し、充実を図った。さらに、制度の充実を検討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	○		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	4,759	4,276	3,793		
総計CD	250202	3年間の事業費	12,828 千円			予算CD	10357

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3						今後の課題	
重度心身障がい者医療費助成事業		重度心身障がい者に対し医療に要する経費の一部を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図る。				重度心身障がい者に対し医療費を助成することにより、保健の向上と福祉の増進を図ることができた。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	15,598	15,601	15,601		
総計CD	250203	3年間の事業費	46,800 千円			予算CD	10367

前年度決算（平成29年度）		本年度予算（平成30年度）		進行状況		これまでの効果		
補装具給付費 1,723 介護訓練等給付費 168,119 自立支援医療費 1,898		補装具給付費 1,607 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		188,859 千円		事業費		208,565 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 183,273 自立支援医療費 2,780			
	事業費		208,611 千円		事業費		208,608 千円	
					事業費		208,608 千円	
ローリング前	補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 158,144 自立支援医療費 13,360		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 158,144 自立支援医療費 13,360		補装具給付費 2,133 介護訓練等給付費 158,144 自立支援医療費 13,360			
	事業費		189,964 千円		事業費		189,961 千円	
					事業費		189,961 千円	

前年度決算（平成29年度）		本年度予算（平成30年度）		進行状況		これまでの効果		
心身障がい者交通費助成 2,668 美幌こども発達支援センター運営負担 0		交通費助成3,741※助成割合見直し(介添者5→7割、自家用車1/3→5割) 美幌こども発達支援センター運営負担550		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		2,718 千円		事業費		4,343 千円		
				改善		拡充		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	心身障がい者交通費助成 3,741 美幌こども発達支援センター運営負担966		心身障がい者交通費助成 3,741 美幌こども発達支援センター運営負担483		心身障がい者交通費助成 3,741			
	事業費		4,759 千円		事業費		4,276 千円	
					事業費		3,793 千円	
ローリング前	心身障がい者交通費助成 2,627 美幌こども発達支援センター運営負担966		心身障がい者交通費助成 2,627 美幌こども発達支援センター運営負担483		心身障がい者交通費助成 2,627			
	事業費		3,645 千円		事業費		3,162 千円	
					事業費		2,679 千円	

前年度決算（平成29年度）		本年度予算（平成30年度）		進行状況		これまでの効果		
医療費扶助費 13,055		医療費扶助費 13,897		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		13,840 千円		事業費		20,175 千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
ローリング後	医療費扶助費 15,286		医療費扶助費 15,286		医療費扶助費 15,286			
	事業費		15,598 千円		事業費		15,601 千円	
					事業費		15,601 千円	
ローリング前	医療費扶助費 17,833		医療費扶助費 17,833		医療費扶助費 17,833			
	事業費		18,813 千円		事業費		18,822 千円	
					事業費		18,822 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策②）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-4							
児童発達支援・放課後等デイサービス整備事業		未就学児向けの「児童発達支援」機能と、小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」機能を併せ持つ多機能型事業所を整備する。				平成32年度開設の準備をし、平成33年度から供用開始できるよう目指す。	
会計名称	一般会計						
事業期間	32 ~ 32	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	6,340				
総計CD	250204	3年間の事業費	6,340	千円	予算CD		

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-5							
児童発達支援・放課後等デイサービス事業		未就学児向けの「児童発達支援」と、小・中・高校在学障がい児向けの「放課後等デイサービス」を提供することで、児童の発達を促進し、日常生活能力や知識技能の向上に資する。				平成33年度供用開始に向けて、運営方法を検討する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	33 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費		8,814			
総計CD	250205	3年間の事業費	8,814	千円	予算CD		

前年度決算（平成29年度）		本年度予算（平成30年度）		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後		【既存建物改修 400】 【送迎車両購入 3,287】 【運動器具他備品購入 2,476】					
	事業費	千円	事業費 6,340	千円	事業費	千円	
ローリング前		【既存建物改修 400】 【送迎車両購入 3,287】 【運動器具他備品購入 2,476】					
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	6,340 千円	

前年度決算（平成29年度）		本年度予算（平成30年度）		進行状況		これまでの効果	
				—		—	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	千円	事業費	千円	—		—	
年度	平成31年度	平成32年度		平成33年度			
ローリング後				【人件費 7,932 需用費他 882】			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	8,814 千円	
ローリング前				【人件費 7,932 需用費他 882】			
	事業費	千円	事業費	千円	事業費	8,814 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策③）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1		障がい者福祉サービスを利用する際の利用調整を行うとともに、個別のサービス利用計画を作成する事業。				平成28年度から町内事業所の開設により、障害者福祉サービスの利用調整を実施している。	
障がい者相談支援事業							
会計名称	一般会計					事業者への運営支援を継続する必要がある。	
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	3,650	3,650	3,650		
総計CD	250301	3年間の事業費	10,950 千円			予算CD	110364

前年度決算（平成 29 年度）		本年度予算（平成 30 年度）		進行状況		これまでの効果	
【委託料 3,648】 新規計画作成47件 継続支援42件		【委託料 3,736】		☆☆		☆☆	
決算額		3,648 千円		事業費		3,736 千円	
				継続		維持	
年度	平成 31 年度		平成 32 年度		平成 33 年度		
ローリング後	【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		
	事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円		事業費 3,650 千円
ローリング前	【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		【委託料 3,650】		
	事業費	3,650 千円		事業費	3,650 千円		事業費 3,650 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

5. 障がい者（児）福祉の推進 （施策④）

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-1						これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉職親事業		在宅の障がい者に対し、職業訓練を実施することにより社会適応を目指し、地域における企業の障がい者雇用、在宅障がい者の就労の社会的自立支援のあり方を検討する。				身近な事業所での職業訓練に対する支援として継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	551	551	551		
総計CD	250401	3年間の事業費	1,653 千円			予算CD	110362

事業名		事業概要（3年間の概要）				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ④-2						これまでの成果と今後の課題	
障がい者福祉施設運営事業		障がい者福祉センター（ちあふる）の管理運営⇒指定管理				利用者は増加傾向であり、町内でのサービス提供が可能となり、定着しつつある。障がい者の居住・日中活動に対する支援を継続する。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費	11,443	10,384	10,457		
総計CD	250402	3年間の事業費	32,284 千円			予算CD	110309

前年度決算（平成 29 年度）		本年度予算（平成 30 年度）		進行状況		これまでの効果		
職親への報償費 408 事業所、訓練者 12人、食器片付け、清掃等、4時間未満 418回、4時間以上43回		職親への報償費 498		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	459 千円	事業費	566 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度	平成 32 年度		平成 33 年度				
ローリング後	職親への報償費 500		職親への報償費 500		職親への報償費 500			
	事業費	551 千円	事業費	551 千円	事業費	551 千円		
ローリング前	職親への報償費 732		職親への報償費 732		職親への報償費 732			
	事業費	783 千円	事業費	783 千円	事業費	783 千円		

前年度決算（平成 29 年度）		本年度予算（平成 30 年度）		進行状況		これまでの効果		
指定管理委託料 10,318 身体障がい者システム2,237		指定管理委託料 10,036 修繕 300		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	12,555 千円	事業費	10,336 千円	継続		維持		
年度	平成 31 年度	平成 32 年度		平成 33 年度				
ローリング後	指定管理委託料 10,303 修繕 300 床タイルカーペット 840		指定管理委託料 10,084 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300			
	事業費	11,443 千円	事業費	10,384 千円	事業費	10,457 千円		
ローリング前	指定管理委託料 10,303 修繕 300		指定管理委託料 10,084 修繕 300		指定管理委託料 10,157 修繕 300			
	事業費	10,603 千円	事業費	10,384 千円	事業費	10,457 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-1						今後の課題	
国民健康保険税賦課徴収事業		国民健康保険税賦課徴収に関する事務費				国民健康保険税賦課徴収に関する事務費である。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	921	923	925		
総計CD	260101	3年間の事業費	2,769 千円			予算CD	20103

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ①-2						今後の課題	
国民健康保険総務一般事務費		国民健康保険事業に関する一般管理事業				国民健康保険事業に関する一般管理事業である。	
会計名称	国保会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	9,126	4,263	4,127		
総計CD	260102	3年間の事業費	17,516 千円			予算CD	20101

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
国保会計 賦課徴収費 853		国保会計 賦課徴収費 974		☆☆		☆☆	
決算額		853 千円	事業費	974 千円	今後の方向性		予算の妥当性
		事業費		継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	国保会計 賦課徴収費 925		国保会計 賦課徴収費 938		国保会計 賦課徴収費 938		
	事業費		925 千円	事業費		938 千円	事業費 938 千円
ローリング前	国保会計 賦課徴収費 925		国保会計 賦課徴収費 953		国保会計 賦課徴収費 953		
	事業費		925 千円	事業費		938 千円	事業費 938 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
国保会計 レセプト点検員1,978、共同電算処理手数料1,078、システム改修		国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		☆☆		☆☆	
決算額		6,823 千円	事業費	7,690 千円	今後の方向性		予算の妥当性
		事業費		継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	国保会計 レセプト点検員1,978 システム改修27,928 共同電算処理手数料1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 共同電算処理手数料 1,078		
	事業費		31,945 千円	事業費		4,164 千円	事業費 4,024 千円
ローリング前	国保会計 レセプト点検員 1,978 協同電算処理手数料 1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 協同電算処理手数料 1,078		国保会計 レセプト点検員 1,978 協同電算処理手数料 1,078		
	事業費		4,017 千円	事業費		4,164 千円	事業費 4,024 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策②)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-1		後期高齢者療養給付費				後期高齢者療養に係る公費負担金である。	
後期高齢者療養給付費		後期高齢者療養に係る公費負担金				後期高齢者療養に係る公費負担金である。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	115,310	115,550	117,481		
総計CD	260201	3年間の事業費	348,341 千円		予算CD	110301	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-2		後期高齢者医療に係る一般事務経費				後期高齢者医療に係る一般事務経費である。	
後期高齢者医療総務一般事務費		<ul style="list-style-type: none"> 後期高齢者医療各種証の発行にかかる経費 後期高齢者医療制度の周知にかかる経費 				後期高齢者医療に係る一般事務経費である。	
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	288	291	291		
総計CD	260202	3年間の事業費	870 千円		予算CD	41101	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ②-3		後期高齢者医療の保険料徴収に係る経費				後期高齢者医療の保険料徴収に係る経費である。	
後期高齢者医療保険料徴収事業		後期高齢者医療の保険料徴収に係る経費				後期高齢者医療の保険料徴収に係る経費である。	
会計名称	後期会計						
事業期間	28 ~ 28	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 戸籍保険グループ	事業費	616	616	616		
総計CD	260203	3年間の事業費	1,848 千円		予算CD	41102	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
市町村負担分 1/12 92072		市町村負担分 1/12 105625		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	92,072 千円	事業費	105,625 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 ング後	市町村負担分 1/12 115,310		市町村負担分 1/12 115,550		市町村負担分 1/12 117,481			
	事業費	115,310 千円	事業費	115,550 千円	事業費	117,481 千円		
□-1 ング前	市町村負担分 1/12 115,310		市町村負担分 1/12 115,550		市町村負担分 1/12 117,481			
	事業費	115,310 千円	事業費	115,550 千円	事業費	117,481 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
後期会計 後期高齢者医療事務費 247		後期会計 後期高齢者医療事務費 284 システム改修 605		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	247 千円	事業費	894 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 ング後	後期会計 後期高齢者医療事務費 288		後期会計 後期高齢者医療事務費 291		後期会計 後期高齢者医療事務費 291			
	事業費	288 千円	事業費	291 千円	事業費	291 千円		
□-1 ング前	後期会計 後期高齢者医療事務費 291		後期会計 後期高齢者医療事務費 291		後期会計 後期高齢者医療事務費 291			
	事業費	288 千円	事業費	291 千円	事業費	291 千円		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
後期会計 後期保険料徴収費用 500		後期会計 後期保険料徴収費用 561		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額	500 千円	事業費	561 千円	継続		維持		
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度			
□-1 ング後	後期会計 後期保険料徴収費用 616		後期会計 後期保険料徴収費用 616		後期会計 後期保険料徴収費用 616			
	事業費	616 千円	事業費	616 千円	事業費	616 千円		
□-1 ング前	後期会計 後期保険料徴収費用 602		後期会計 後期保険料徴収費用 602		後期会計 後期保険料徴収費用 602			
	事業費	616 千円	事業費	616 千円	事業費	616 千円		

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策③)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-1						今後の課題	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険の円滑な実施のための特別対策として、低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対し「社会福祉法人等による介護保険サービスに係る利用者負担額減免措置事業」を実施する。				低所得者(町民税非課税世帯に属する方)に対する減免措置による負担軽減を図る。	
会計名称	一般会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	8,800	8,800	8,800		
総計CD	260301	3年間の事業費	26,400 千円		予算CD	10388	

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ③-2						今後の課題	
介護保険料賦課徴収事業		第1号被保険者に係る介護保険料の賦課徴収事業				介護保険料の賦課徴収事務を適正に実施し、介護保険特別会計の健全運営を図る。	
会計名称	介護会計						
事業期間	28 ~ 37	笑顔PJ	人づくりPL	賑いづくりPL	暮らしづくりPL		
個別計画			—	—	—		
実施年度		31年度	32年度	33年度			
所管課	福祉課 健康介護グループ	事業費	477	481	502		
総計CD	260302	3年間の事業費	1,460 千円		予算CD	50102	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	11,208 千円	事業費	11,761 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		
	事業費	8,800 千円	事業費	8,800 千円	事業費	8,800 千円	
ローリング前	介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		介護保険利用者負担減免措置事業補助金		
	事業費	12,485 千円	事業費	13,561 千円	事業費	13,697 千円	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
介護保険保険料徴収費用 471		介護保険保険料徴収費用 438		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	415 千円	事業費	438 千円	継続		維持	
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	介護保険保険料徴収費用 477		介護保険保険料徴収費用 481		介護保険保険料徴収費用 502		
	事業費	477 千円	事業費	481 千円	事業費	502 千円	
ローリング前	介護保険保険料徴収費用 477		介護保険保険料徴収費用 481		介護保険保険料徴収費用 502		
	事業費	477 千円	事業費	481 千円	事業費	502 千円	

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策④)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ④-1						今後の課題			
国民年金事業		国民年金法に基づき、各種年金の給付・諸手続き、年金相談を行う。				国の制度改正に適切に対応した窓口業務、システムの維持更新を行っている。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	福祉課	戸籍保険グループ	事業費	62	62	62			
総計CD	260401		3年間の事業費	186		千円	予算CD 10366		

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題			
施策事業No ④-2						今後の課題			
外国人高齢者・障がい者福祉給付金支給事業		国民年金制度上、無年金にならざるを得なかつた在日外国人高齢者・障がい者を支援し、福祉の向上を図る。(支給額 高齢者 月額10,000円、障がい者 月額25,000円)				北海道の制度に基づき1名の方に支給継続している。今後も継続が必要である。			
会計名称	一般会計								
事業期間	28	～	37	笑顔PJ	人づくりPL			賑いづくりPL	暮らしづくりPL
個別計画				—	—			—	—
実施年度				31年度	32年度			33年度	
所管課	福祉課	福祉グループ	事業費	120	120	120			
総計CD	260402		3年間の事業費	360		千円	予算CD 10308		

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
国民年金事務費(第1号法定受託事務)、システム改修(電子媒体化・様式統一化)544千円		国民年金事務費(第1号法定受託事務)、システム改修(年金生活者支援給付金)143千円		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	600	千円	事業費	205	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62	千円	事業費	62	千円	事業費 62 千円
ローリング前	国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		国民年金事務費(第1号法定受託事務)		
	事業費	62	千円	事業費	62	千円	事業費 62 千円

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果	
高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		☆☆		☆☆	
				今後の方向性		予算の妥当性	
決算額	120	千円	事業費	120	千円	継続	維持
年度	平成31年度		平成32年度		平成33年度		
ローリング後	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120	千円	事業費	120	千円	事業費 120 千円
ローリング前	高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		高齢者福祉給付費 120		
	事業費	120	千円	事業費	120	千円	事業費 120 千円

基本目標 第2章 あたたかさ あふれる 福祉のまちづくり

6. 社会保障の充実 (施策⑤)

事業名		事業概要(3年間の概要)				これまでの成果と今後の課題	
施策事業No ⑤-1		生活保護に関する相談及び生活支援に関する情報提供				北海道が支給する生活保護費の各種事務を実施している。	
社会福祉事務費							
会計名称 一般会計							
事業期間	28 ~ 37						
個別計画		実施年度	31年度	32年度	33年度		
所管課	福祉課 福祉グループ	事業費					
総計CD	260501	3年間の事業費			千円	予算CD	

前年度決算(平成29年度)		本年度予算(平成30年度)		進行状況		これまでの効果		
(事業費は主に職員給与費となる)		(事業費は主に職員給与費となる)		☆☆		☆☆		
				今後の方向性		予算の妥当性		
決算額		千円		事業費		千円		
				継続		維持		
年度	平成31年度			平成32年度			平成33年度	
ローリング後	(事業費は主に職員給与費となる)			(事業費は主に職員給与費となる)			(事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円
ローリング前	(事業費は主に職員給与費となる)			(事業費は主に職員給与費となる)			(事業費は主に職員給与費となる)	
	事業費	千円		事業費	千円		事業費	千円